

2006 年度

科目名 基礎ゼミナールⅠA	対象学科・学年 人間人社1回生	担当者 林 進
授業テーマ 近未来人間の心身と行動を考える		
授業の概要と目標 『哲学の冒険——「マトリックス」でデカルト哲学が解る』（マーク・ローランズ著 集英社 2004年）を輪読して、映画のDVD も個人的に見て、近未来人間の心身と行動を哲学的に考える。テキストとして、まず第三章「〈ターミネーター〉で心身問題が解る」、つぎに第四章「〈トータル・リコール〉 & 〈シックス・デイ〉」でアイデンティティ論が解る」を選ぶ。		
評価方法 平常点、出席重視		
テキスト プリント配布	著者	出版社
参考書 授業の中で指示	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 「〈ターミネーター〉で心身問題が解る」(1) 2. 「〈ターミネーター〉で心身問題が解る」(2) 3. 「〈ターミネーター〉で心身問題が解る」(3) 4. 「〈ターミネーター〉で心身問題が解る」(4) 5. 「〈トータル・リコール〉 & 〈シックス・デイ〉」でアイデンティティ論が解る」(1) 6. 「〈トータル・リコール〉 & 〈シックス・デイ〉」でアイデンティティ論が解る」(2) 7. 「〈トータル・リコール〉 & 〈シックス・デイ〉」でアイデンティティ論が解る」(3)		